

2025 年度
体 育 祭
競技進行シナリオ
【審判係用】

	ゼッケン	たすき	バトン
F	オレンジ	ピンク	ピンク
CA	黒	黒	黒
M	茶	赤	茶
E	むらさき	緑	むらさき

係生徒の帽子(色)	
ゴール	緑色
記録	ピンク
* 順位旗誘導	オレンジ

用具係
黄ビブス

* 順位旗誘導係と仕事の流れ

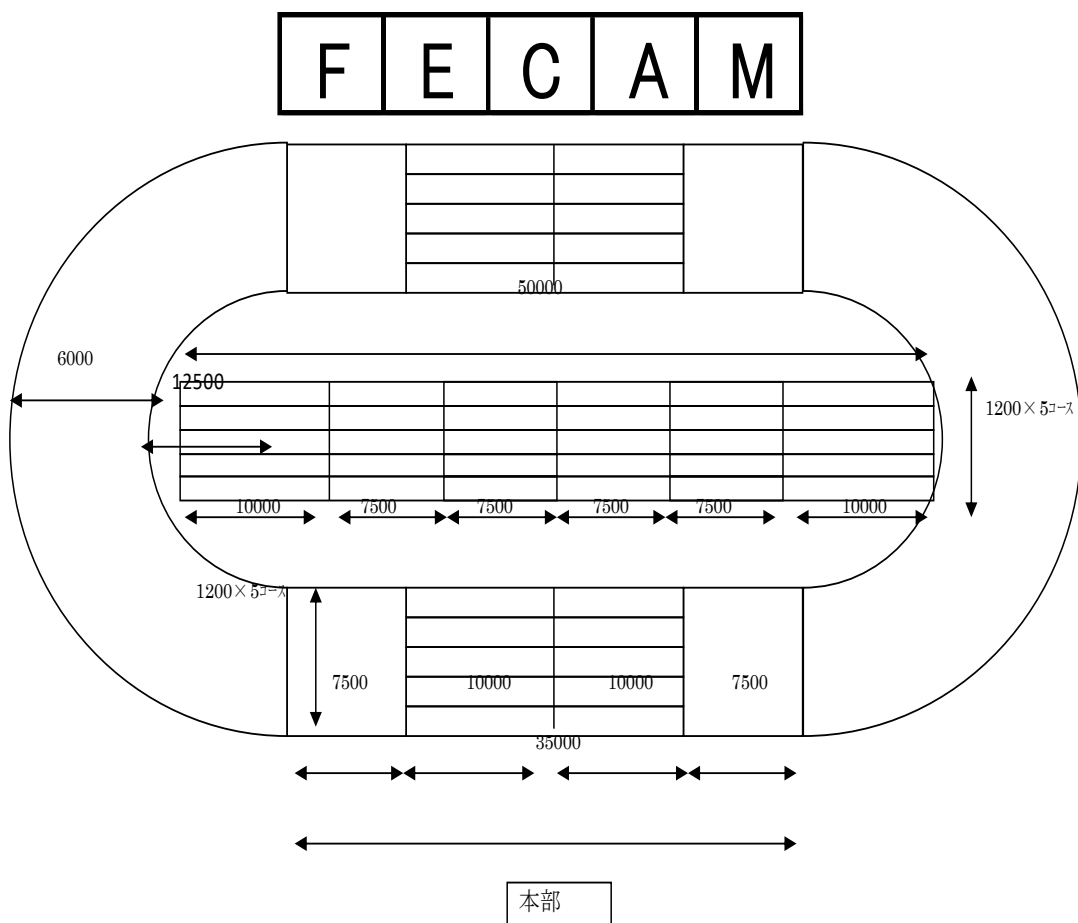
順位・記録(教員)がそれぞれの担当位置に配置させ、競技に備える

判定ゴール(教員)が順位を伝える

順位旗誘導係が、順位の生徒を順位旗に誘導着座させる

順位・記録(教員)が確認する

グラウンド図



体育祭 競技順

順序	時間	種 目	削除順	競技時間(分)	出場	内 容 および アドバンテージ
1	8:50	準備体操		10	全	ラジオ体操第1
2	9:00	○×クイズ		20	全	残り5人以下になるまで行う
3	9:20	障害物競走		20	全	1周。
4	9:40	交代後退玉入れ		20	全	5人1チーム。1人3球。後退と交代を繰り返す。
5	10:00	段ボールリレー		20	全	4人1チーム。1人半周。段ボールを1段ずつ重ねていく。
6	10:20	ハリケーンリレー		20	全	5人×1・2・3年のリレー。男女混合可。
7	10:40	短距離走		20	全	女子は7m短縮。
8	11:00	4周リレー		20	全	1人1周 女子一人あたり5秒のアドバンテージ。
9	11:20	綱引き		20	全	3学年合併、科対抗トーナメント。
10	11:40	対科リレー		30	科	1人2周(女子は1人1周)。女子のいるクラスには5秒アドバンテージ
11	12:10	応 援		55	科	各科8分以内。

役割別 共通仕事内容

【 スタートの役割 】＊あてはまらない競技あり

予行時の役割	・招集の放送に従い、入場門後ろに待機し、招集完了を待つ。 ・入場門からスタート位置まで競技出場生徒を引率し、整列・着座の後、必要に応じ再度競技説明を簡単に行う。 ・フライングに関しては、万が一あった場合でも競技は続行されることを伝える。ただしフライング生徒は、記録上失格とする。 ・スタートコースの確認を行い、先頭の者を試走させ、用具等は無しで本番を想定した形の具体的な競技説明を行う。 ・ゴール後の誘導のされ方を指導するため、順位記録に競技生徒全員を渡す。 ・各担当競技予行を統括する。
本番時の役割	・招集の放送に従い、入場門後ろに待機し、招集完了を待つ。 ・入場門からスタート位置まで競技出場生徒を引率し、整列・着座の後、必要に応じ簡潔に競技説明を行う。 ・競技出場生徒にスタートコースを確認させる。 ・競技生徒のスタート準備完了を確認したら、全担当の白旗を確認する。 ・全担当の白旗が確認出来たら、スタート準備完了の白旗をあげ、号砲を打つ。 ・ハンデタイムが必要な場合、一度目の号砲後ハンデタイムに到達し次第再度号砲を打つ。 ・フライングの判定も行い、フライングが認められた場合には、フライングした生徒を順位記録の教員に伝え、記録の教員に×印を付けさせる。 ・各担当競技を統括する。

【 判定・ゴールの役割 】

予行時の役割	・担当競技の招集がかかったら、クラブハウス前に集合する。 ・（ゴール係）に対し、仕事内容・競技特性を考慮し詳細に説明する。 ・（スタート係教員）が、出場生徒を入場門より引率後、（ゴール係）を引率とグラウンド内に入る。 ・（スタート係教員）の指示により先頭生徒試走後、（順位旗誘導係）に誘導練習させる。 ・フィールド内で、実際の仕事内容を担当生徒に説明する。
本番時の役割	・担当競技の1競技前にはクラブハウス前に待機し、（ゴール係）を確認し、役割確認を行う。 ・（スタート係教員）が、出場生徒を入場門より引率後、（ゴール係）とグラウンド内に入る。 ・（ゴール係）をそれぞれの担当位置に配置させ、競技に備える。 ・準備が完了したら、白旗にて（スタート係）に準備完了を伝える。 ・（ゴール係）生徒にゴールテープ（専用テープが生徒会より用意される）の用意をさせる。 ・順位判定後、（順位旗誘導係）に競技終了生徒を順位旗まで誘導させるように指示する。 ・競技終了後、バトン・たすき・ビブスを回収し、バトンは用具係（テント横）に、たすき・ビブスは招集係（退場門）まで返却する。

【 順位・記録の役割 】

予行時の役割	・担当競技の招集がかかったら、クラブハウス前に集合する。 ・(順位旗誘導係・記録係)に対し、仕事内容・競技特性を考慮し詳細に説明する。 ・(スタート係教員)が、担当競技の出場生徒を入場門より引率後、(順位旗誘導係・記録係)とグラウンド内に入る。 ・(スタート係)より渡された全競技生徒に対しゴール後の行動について指導する。 ・順位旗に整列・着座後は、記録を行うためその競技が終了するまで立ち上がらない様に指導する。 ・指導終了後、競技生徒を退場門まで引率し、解散させる。 ・グラウンド内で、実際の仕事内容を(順位旗誘導係・記録係)に説明する。
--------	---

本番時の役割	・記録用紙を(本部記録係)から受け取る。(記録係)に順位を記録させ、その補佐を行う。 ・担当競技の1競技前にはクラブハウス前に待機し、(順位旗誘導係・記録係)を確認し、役割の最終確認を行う。 ・(スタート係)が、担当競技の出場生徒を入場門より引率後、(順位旗誘導係・記録係)引率しグラウンド内に入る。 ・(順位旗誘導係・記録係)を担当位置に配置させ、競技に備える。 ・準備が完了したら、白旗にてスタート係に準備完了を伝える。 ・(スタート係)からフライングの報告、観察教員からルール違反の報告を受けた場合、該当生徒の記録に×印を付ける。記録係員に×印は記入させない。 ・(順位旗誘導係員)が競技終了生徒を順位旗まで誘導・着座させているか確認する。 ・記録業務の円滑な遂行のため、競技終了生徒を整列・着座させる。 ・(記録係)に順位を記録させ、競技終了後、最終確認を行い、OKの場合生徒を退場させる。順位記録表を(記録係)から本部に提出させる。 ★特に障害物競走、短距離走の判定・記録は順位が混乱するので注意する。
--------	---

【 監察の役割 】

の予役行割時	・担当競技の招集がかかったら、クラブハウス前に集合する。 ・(スタート係)が、担当競技の出場生徒を入場門より引率後、グラウンド内に入る。 ・監察する位置を確認する。
--------	--

本番時の役割	・担当競技の1競技前にはクラブハウス前に待機する。 ・(スタート係)が、担当競技の出場生徒を入場門より引率後、グラウンド内に入り、競技に備える。 ・準備が完了したら、白旗にて(スタート係)に準備完了を伝える。 ・ルール違反がないかを観察する。ルール違反があった場合は、記録の教員に報告し、記録の教員に失格の×印を記入してもらう。(生徒には記入させない。) ・リレーのバトンパスのルール違反(オーバーゾーン、コーナートップ)をチェックし、周回確認をする。
--------	--

他	1. 担当教員の都合により、急遽担当して頂く事があります。できる限り、用具置き場前周辺で待機しておいてください。
---	---

【教員 審判 役割表】

順	時刻	競技名	競技数	スタート	判定・ゴール		順位・記録 (用紙に記入)	監察			
2	9:00	○×クイズ	1	生徒会	小舟	亀井	生徒会	桑村	半田		
3	9:20	障害物競走	18	吉田	小舟		小名木	谷本	濱田哲		
4	9:40	交代後退玉入れ	3	黒井	亀井		渡邊	桑村	半田	谷本	濱田哲
5	10:00	段ボールリレー	6	吉田	小舟		小名木	桑村	半田		
6	10:20	ハリケーンリレー	1	黒井	小舟	亀井	渡邊	桑村	半田	谷本	濱田哲
7	10:40	短距離走	18	吉田	亀井		小名木				
8	11:00	4周リレー	3	黒井	小舟		渡邊	谷本	濱田哲		
9	11:20	綱引き	3	吉田	亀井		小名木	桑村	半田		
10	11:40	対科リレー	1	黒井	小舟		渡邊	谷本	濱田哲		

都合が悪くなった場合は、個人間で交代をお願いします。

運動部員 役割表 （男子バスケットボール部・硬式野球部・自転車部・剣道部・1年運動委員）

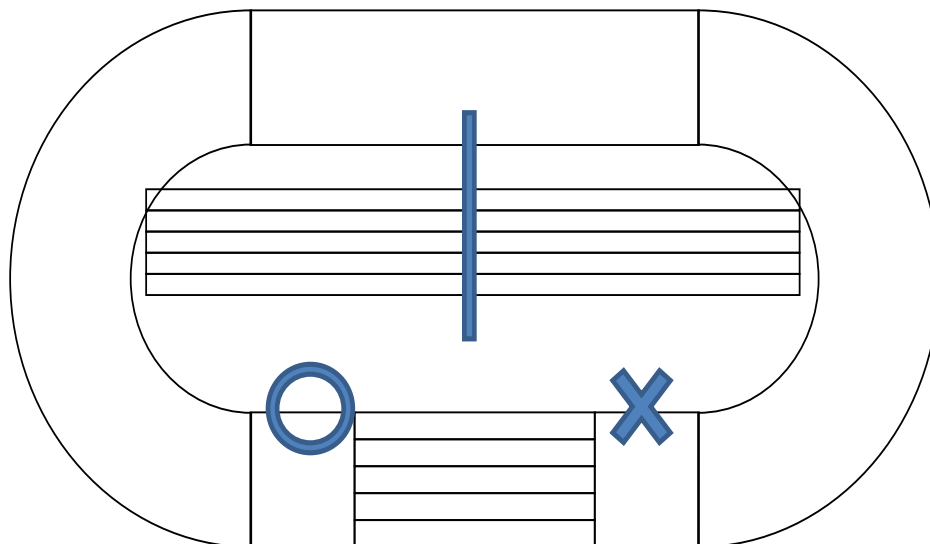
順	時刻	競技名	人数	スタート係	ゴール係	順位旗誘導係										記録係										
2	9:20	障害物競走			1名	担当教員	4名										1名									
					3E 岡野	小名木	1 1E 岩木 4 2E 森田						2E 辻													
				吉田	小舟		2 1CA 永吉													小名木						
							3 2E 沖谷																			
3	9:40	交代後退玉入れ				担当教員											1名									
						渡邊											3E 一條									
				黒井	亀井	渡邊	渡邊																			
4	10:00	段ボールリレー			1名	担当教員	4名										1名									
					3E 座波	小名木	1 1CA 大迫 4 1E 尾上						2E 森田													
				吉田	小舟		2 1E 山川													小名木						
							3 1CA 永吉																			
5	10:20	ハリケンリレー				担当教員											1名									
						渡邊											3E 岡野									
				黒井	小舟・亀井	渡邊	渡邊																			
6	10:40	短距離走			1名	担当教員	4名										1名									
					3E 一條	小名木	1 1M 大畑 4 1E 山川						2E 辻													
				吉田	亀井		2 2E 今井													小名木						
							3 2E 山本																			
7	11:00	4周リレー			1名	担当教員	3名										1名									
					3E 梶原	渡邊	1 1M 橋野 4											2E 太田								
				黒井	小舟		2 1M 六車																		渡邊	
							3 2M 前田																			
8	11:20	綱引き				担当教員																				
						小名木												小名木								
				吉田	亀井	小名木	小名木																			
9	11:40	対科リレー			1名	担当教員	4名											1名								
					3E 西川	渡邊	1 3E 梶原 4 1M 鳩野						2M 牧田													
				黒井	小舟		2 1F 米田													渡邊						
							3 1F 立林																			

* 順位旗誘導係(生徒)の流れ

- ・順位・記録の教員→それぞれの担当位置に配置させ、競技に備える
- ・判定ゴールの教員→順位を伝える
- ・順位旗誘導係の生徒が、順位の生徒を順位旗に誘導させる
- ・順位・記録の教員→確認する

[2]科対抗〇×クイズ 開始時刻9:00

ビブス着用
無し



〇×クイズ	
スタート	生徒会
判定	小舟・亀井
記録	生徒会
監察	桑村・半田

●ルール

- ①出題後時間内に〇か×かに分かれる。曲が流れます。
- ②制限時間が終わると、放送の合図で〇×境界線の仕切り(メジャー)を持ち上げる
- ③正解はその場に残り、不正解者は応援席に戻る。

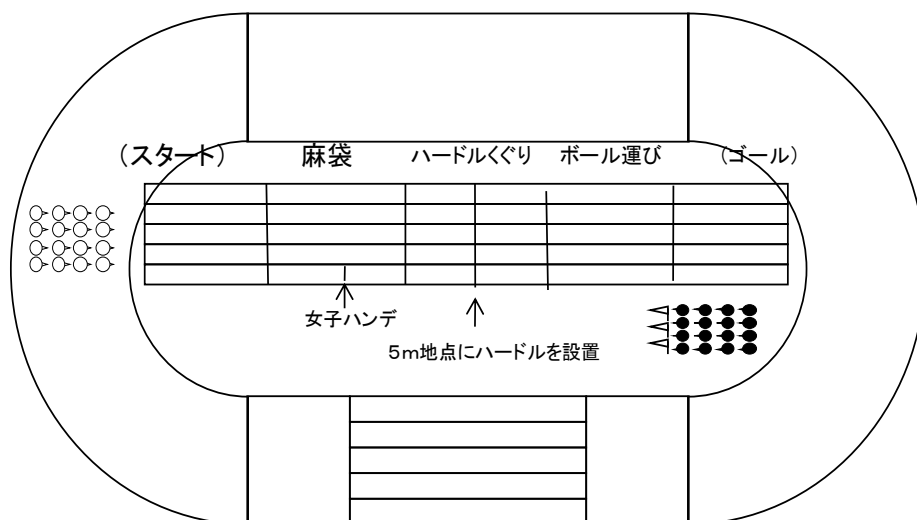
*スタート係の先生の手持物：
メジャー、〇と×のプラカード

スタート	
判定ゴール	仕切り（メジャー）の持ち上げ
順位記録	
監察	仕切り（メジャー）が上がってから移動の内容に指示

人数	競技用具	用具係	数	ゴール	順位旗誘導	記録
人	メジャー	1人	1つ			
	〇×のプラカード	2人	2枚			

【3】障害物競走（全学年） 開始時刻9:20

ビブス着用
有り



障害物競走				
スタート		吉田	—	
判定		小舟	—	
記録		小名木	—	
監察	1	谷本		
	2	濱田哲		—

●以下 3種目(各10m)

- ①スタート→走る
- ②麻袋に入ってジャンプ(女子5m)
- ③ハードルくぐり(1台)く高さ1番上
- ④ボール運びくラケットにボールのせて走る
- ⑤走る→ゴール

*スタート係の先生の持参物：

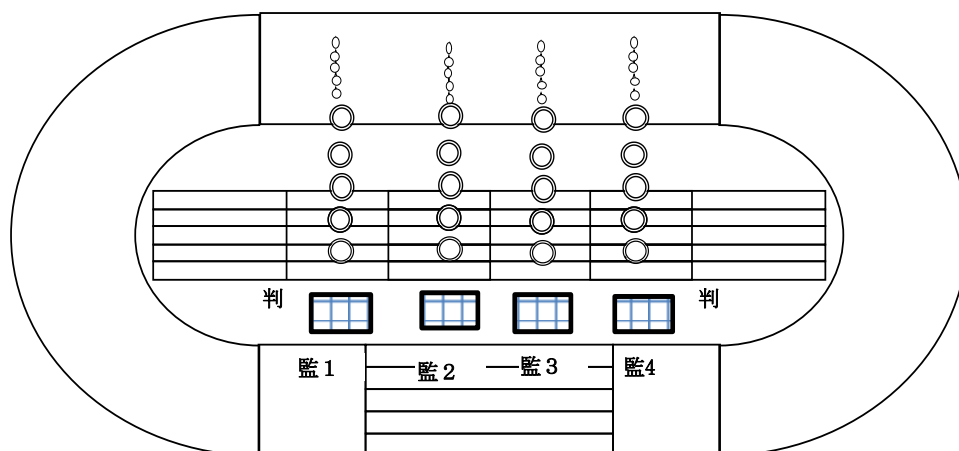
ピストル(2丁)、紙雷管(缶に入ったもの)、電子ホイッスル(1つ)

スタート	・ P. 2. 3 参照
判定ゴール	
順位記録	
監察	・ 障害物の通過チェックを行なう 観察1…麻袋に入ってジャンプできているか。 ハードルをくぐれているか。 観察2…ボールを落とさずに運べたか。 ボールが落ちたらその場から乗せて再開させる。

人数	競技用具	用具係	数	ゴール	順位旗誘導		記録
人	麻袋	2人	4袋	岡野	岩木	永吉	辻
	テニスボール	2人	4球		沖谷	森田	
	ラケット		4本				
	ハードル	3人	4台				
	等旗	2人	4本(1位~4位)				

【4】交代後退玉入れ（全学年） 開始時刻 9：40

ビブス着用
有り



交代後退玉入れ		
スタート	黒井	
判定	亀井	
記録	渡邊	
監察	桑村	半田
	谷本	濱田哲

- ★ 1学年ずつ行い、その都度、入場と退場
- ★ 1チーム5人、1人3球ずつ
- ★ カゴに近い輪っかから玉を投げ入れる
- ★ 入ったら、次の選手に交代し、1つ後ろの輪っかから投げ入れる
→ これを繰り返し最後の輪っかを目指す。全ての輪っかをクリアしたらそこでタイム計測終了
- 残った持ち玉が多いチームの勝利。同数の場合はタイム順
- ★ もし1人目が3球とも外した場合は、同じ輪っかから次の選手に交代。
- ★ ゴールにたどり着けなかったチームが複数いた場合は、進んだ輪っかの数で。そこでの同率は同じ順位とする。

* スタート係の先生の特参物：

ピストル(2丁)、紙雷管(缶に入ったもの)、ストップウォッチ4つ

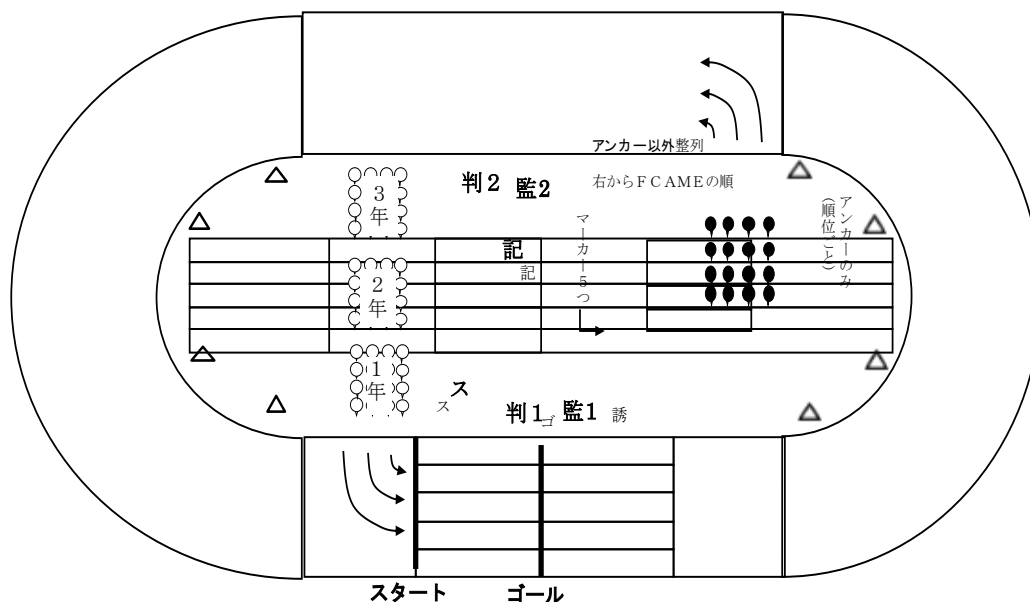
スタート	・判定・ゴールの準備を確認の後、スタートさせる。 ・順位判定をおこない、判定・ゴール係と確認し記録係りに伝える。
判定ゴール	・順位判定をおこない、スタート係に報告し、スタートに最終順位判定をしてもらう。
記録	・役割別共通仕事内容参照。
監察	・各コースに1人。入場時は担当するチームを入場門にむかえに行き、スタート位置まで誘導し、着座させる。また、終了後には引率退場する。
	・予行、本番共にルールの説明を担当チームに確実に言い(特にゴールの説明)、遵守を確認する。

人数	競技用具	用具係	数
6人	フラフープ	3人	5個×4=20
	玉	2人	3×5×4=60
	かご(箱)	1人	4個

記録
一條

【5】段ボールリレー（学年別クラス対抗） 開始時刻10:00

ビブス着用



4周リレー		
スタート	吉田	
判定	小舟	
記録	小名木	—
監察	桑村	半田

- ★コーナートップルールの徹底指導。
- ★段ボールを受け渡した走者はテイクオーバーゾーンの外まで走り抜けさせる事。(衝突事故が起きる)
- ★4コースを使用。
- ★段ボールを落とした場合はその場で積み直しスタート

*スタート係の先生の持参物：

ピストル(2丁)、紙雷管(缶に入ったもの)、電子ホイッスル(1つ)

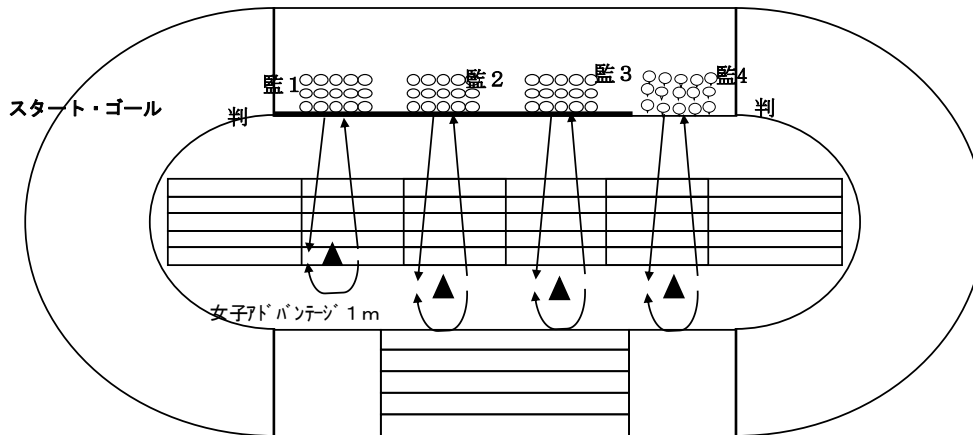
スタート	・第1走者のコースの確認を行ない、段ボールを持っていることを確認。
判定	・判1…役割別共通仕事内容参照。
	・判2…1クラスに順位旗誘導係を専属につけ、走行後生徒を所定の場所へ誘導させる。
	・判2…順位旗誘導係にアンカーからバトンとたすきを回収させ、チーフまで運ばせる。
記録	・順位記録。
	・走行後の生徒の着座指導。
	・退場は、学年ごとには行わず全レース終了後に行う。
監察	・観1、2…コースアウト、段ボールの受け渡し不正が無いかを確認する。

人数	競技用具	用具係	数
6人	バトン	1人	4本
	マーカー	1人	4個
	ストップウォッチ	1人	1個
	アンカーたすき	1人	4本
	コーン(△) 旗(出たまま)	2人	8個 4本(旗)

ゴール	順位旗誘導	記録
座波	大迫	森田
	山川	
	永吉	
	尾上	

【6】ハリケーンリレー（全学年） 開始時刻10:10

ビブス着用
無し



ハリケーンリレー		
スタート	黒井	
判定	小舟	亀井
記録	渡邊	ー
監察	桑村	谷本
	半田	濱田哲

アドバンテージ1m:F

- ★アドバンテージ…F科1m短縮。（全員女子で3列以上のチームはコーン折り返しまでの距離を1m短縮）
- ★コーンは必ず右側から回ること。
- ★バトンタッチは、両端の二人がバーをチームの足元を通し、次に頭上を通した後、次走者へバーを渡す。その後、チームの最後列に整列する。
- ★中の三人（二人）は、スタート・ゴールライン帰着と同時にバトンタッチの邪魔にならないサイドの位置へ移動し、次走者スタートの後、チームの最後列に整列する。
- ★ゴールは、バトンタッチ同様に足元、頭上を順に回した後、先頭の前にバーを置き、チームの15人が全員着座完了した時点ゴールとみなす。
- ★最終走者の真ん中生徒は、ゴールライン帰着と同時に、その場に着座する。

* スタート係の先生の持参物：
ピストル(2丁)、紙雷管(缶に入ったもの)

スタート	・判定・ゴールの準備を確認の後、スタートさせる。 ・順位判定をおこない、判定・ゴール係と確認し記録係りに伝える。
判定ゴール	・順位判定をおこない、スタート係に報告し、スタートに最終順位判定をしてもらう。
記録	・役割別共通仕事内容参照。
監察	・各コースに1人。入場時は担当するチームを入場門にむかえに行き、スタート位置まで誘導し、着座させる。また、終了後には引率退場する。
	・予行、本番共にルールの説明を担当チームに確実に言い（特にゴールの説明）、遵守を確認する。

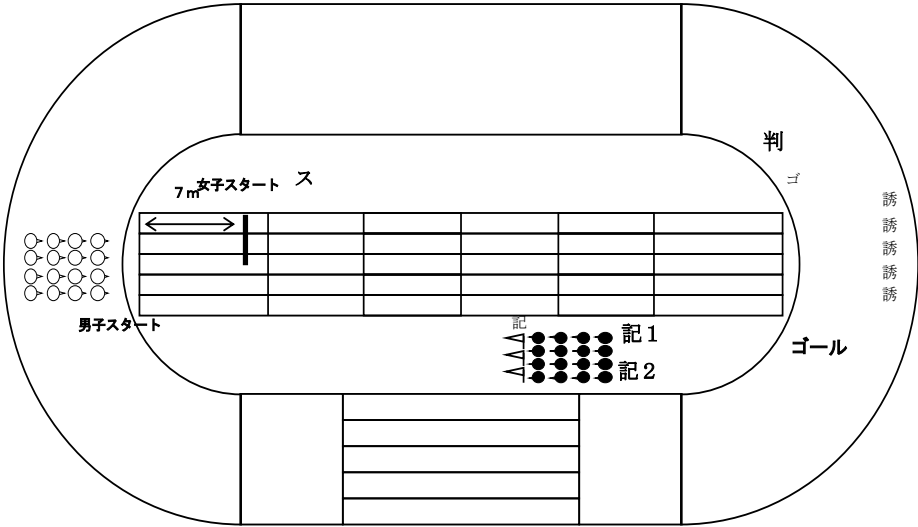
人数	競技用具	用具係	数
6人	棒	4人	4本
	コーン(赤)	2人	4つ

記録
岡野

【7】短距離走（全学年）

開始時刻10:30

ビブス着用
 有り



短距離走		
スタート	吉田	
判定	亀井	—
記録	小名木	

- ★ 1 レース最高4名、1年6レース、2年6レース、3年6レース。
- ★ 4コース直線で行う。
- ★ アドバンテージ… 7 m前よりスタート。
- ★ コースアウトは失格。
- ★ 入場及び競技は学年ごとに行い、退場後、次の学年の入場を行なう。
- ★ ゴール後座らせるまでが、誘導生徒の仕事である事を徹底する

＊スタート係の先生の持参物：
 ピストル(2丁)、紙雷管(缶に入ったもの)、電子ホイッスル(1つ)

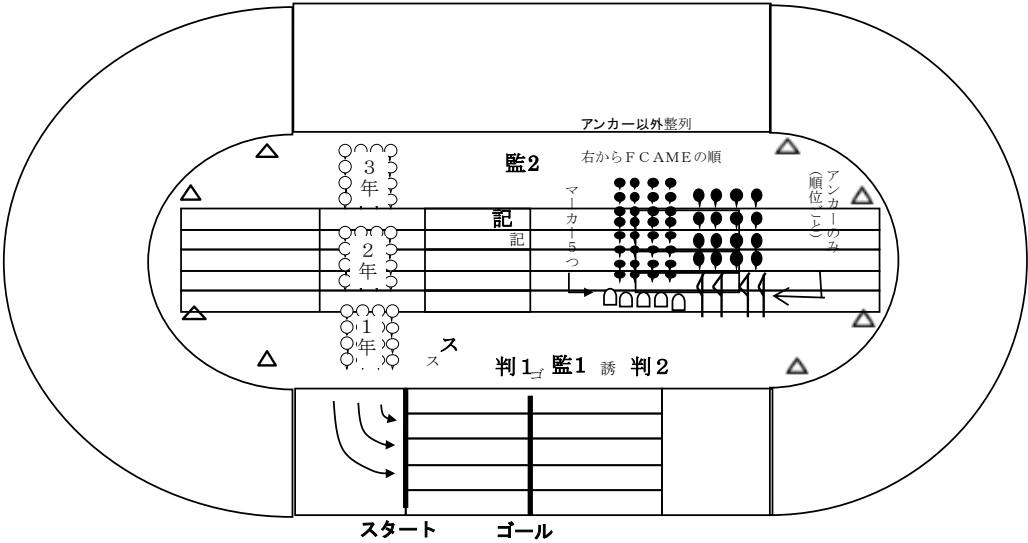
スタート	入場は一年には行なわず、学年ごとに行つ。(本部放送と連携)
判定	各学年の最終レースを、手を上げて各学年の入場とする。
記録	誘導生徒に記録。学年ごとの退場指導。生徒は各々の順位の順位旗に誘導差を

人数	競技用具	用具係	数	ゴール	順位旗誘導		記録
4人	等旗(次へ移動)	4人	4本(1～4位)	一條	大畑 山本	今井 山川	辻

【8】4周リレー（学年別クラス対抗）

開始時刻10:50

ビブス着用
 有り



4周リレー		
スタート	黒井	
判定	小舟	
記録	渡邊	—
監察	谷本	濱田哲

- ★アドバンテージ…女子1名あたり5秒。
(スタート係がカウントダウン)
- ★コーナートップルールの徹底指導。
- ★バトンを受け渡した走者はテイクオーバーゾーンの外まで走り抜けさせる事。(衝突事故が起きる)
- ★4コースを使用。

＊スタート係の先生の持参物：
 ピストル(2丁)、紙雷管(缶に入ったもの)、電子ホイッスル(1つ)

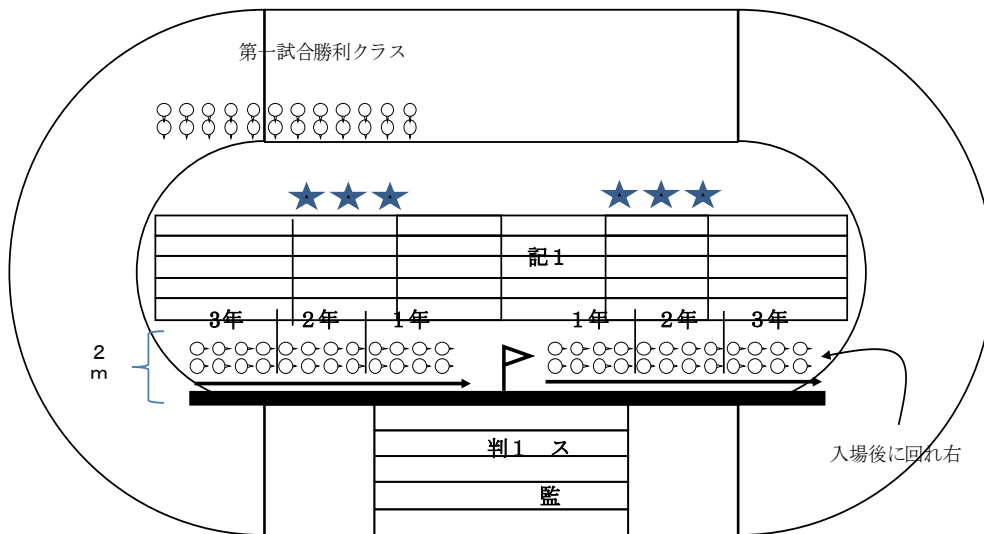
スタート	・第1走者のコースの確認を行ない、色分けを確認したバトンを配る。
	・アドバンテージをストップウォッチにて計時。
	・二度目のスタートは、カウントダウンで知らせ、ホイッスルを打つ。
	・コーナートップの指示を次走者に行う。
判定	・判1…役割別共通仕事内容参照。
	・判2…1クラスに順位旗誘導係を専属につけ、走行後生徒を所定の場所へ誘導させる。
	・判2…順位旗誘導係にアンカーからバトンとたすきを回収させ、チーフまで運ばせる。
記録	・順位記録。
	・走行後の生徒の着座指導。
	・退場は、学年ごとには行わず全レース終了後に行う。
監察	・観1、2…コースアウト、バトン受け渡し不正が無いかを確認する。

人数	競技用具	用具係	数
6人	バトン	1人	4本
	マーカー	1人	4個
	ストップウォッチ	1人	1個
	アンカーたすき	1人	4本
	コーン(△) 等旗(出たまま-1)	2人 —	8個 4本 (1位～4位)

ゴール	順位旗誘導	記録
梶原	橋野	太田
	六車	
	前田	

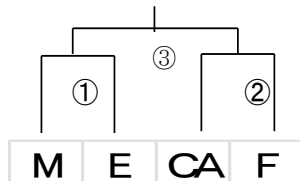
【9】綱引き（全学年） 開始時刻11:10

ビブス着用
無し



スタート	吉田	
判定	亀井	—
記録	小名木	—
監察	桑村	半田

- ★スタートはハンドマイクを持つ事！
- ★試合は時間無制限1本勝負。
- ★人数の確認を必ず行うこと！
- ★綱の位置は、足場の状況を見て随時ずらして競技する。
- ★第一試合の勝利クラスは本部から見て左側に待機させておく。



綱引き 男女ハンデ表
男 6 5 4 3 2 1 0
女 0 1 2 3 5 7 8

←グラント西側 グラント東側→

*スタート係の先生の持参物：

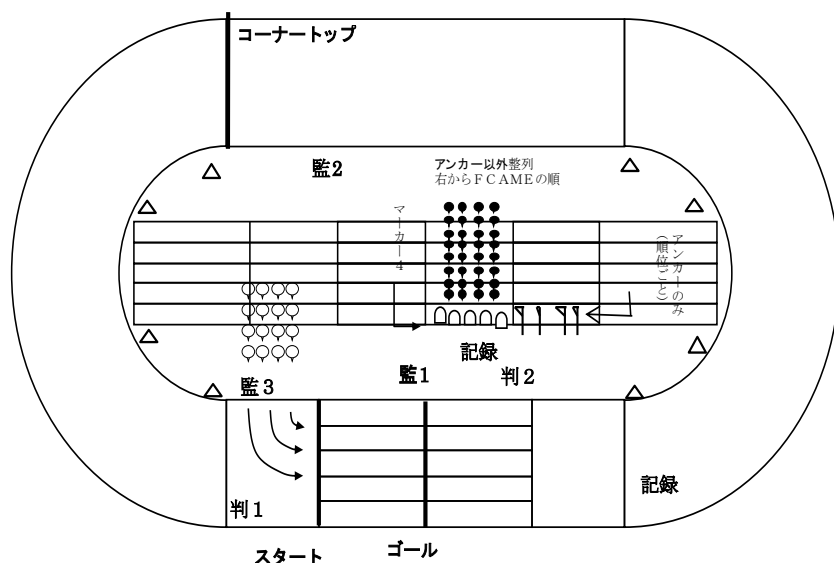
ピストル(2丁)、紙雷管(缶に入ったもの)、電子ホイッスル(1つ)

スタート	・役割別共通仕事内容参照。 ・号砲と同時に綱に触れるよう生徒に確認する。 ・綱を中心に配置し、スタート係の教員が号砲を打つ。 ・旗が倒れ、決着がついたらスタート係の教員が号砲を打つ。
判定	・負けクラスを退場させる。
記録	・役割別共通仕事内容参照。 ・順位記録。 ・勝利クラスの待機場所への誘導、整列、着座指導。 ・勝利クラスの次の対戦時の誘導。
監察	・ハンデ人数の確認およびスタートへの報告。

人数	競技用具	用具係	数
12人	綱	10人	1本
	判定用 旗	1人	1個
	ハンドマイク	1人	1個

【10】対科リレー（全学年） 開始時刻11:30

ビブス着用
有り



対科リレー		
スタート	黒井	
判定	小舟	
記録	渡邊	—
監察	谷本	濱田哲

- ★各科12周のリレー(1クラス4周×3学年)
- ★男子は各学年1名につき2周。
- ★女子は各学年1名につき1周。
- ★アドバンテージ…女子がいるクラスにつき5秒。
- ★F科は常にインコースでバトンタッチとする。
- ★コーナートップルールの徹底指導。
- ★バトンを受け渡した走者をテイクオーバーゾーンの外で走り抜けさせること。(衝突事故がおきる。)

*スタート係の先生の持参物：

ピストル(2丁)、紙雷管(缶に入ったもの)、電子ホイッスル(1つ)、ストップウォッチ(1つ)

スタート	・第1走者のコースの確認を行ない、色分けを確認したバトンを配る。 ・アドバンテージを<u>ストップウォッチ</u>にて計時。 ・二度目のスタートのホイッスルを打つ。 ・C A、M、E科のコーナートップの指示を次走者に行う。
判定	・判1…役割別共通仕事内容参照。 ・判2…1クラスに順位旗誘導係を専属につけ、走行後生徒を所定の場所へ誘導させる。 ・判2…<u>順位旗誘導係</u>にアンカーからバトンとたすきを回収させ、召集まで運ばせる。
記録	・順位記録。・走行後の生徒の着座指導。
監察	・観1、2…コースアウト、バトン受け渡し不正が無いかを確認する。 ・観3…各科の周回確認と次走者の誘導。

人数	競技用具	用具係	数
5人	バトン	1人	4本
	マーカー	1人	4個
	アンカーたすき	1人	4本
	コーン(△)	2人	8個
	等旗(出たまま)	—	4本 (1位～4位)

ゴール	順位旗誘導	記録
西川	梶原	牧田
	米田	
	立林	
	鳩野	

1

2

3

4